Science in Japan

日本の科学を考える
A Discussion Site for Japanese Science

「ガチ議論」サイトのこれまで

「ガチ議論」スタッフ
藤田保健衛生大学　宮川 剛

http://scienceinjapan.org/

協賛 ScienceTalks

ガチ議論のスタッフの「申請者をしております」宮川です。
日本の科学を考えるというこの企画はネットと密接に連動する企画でありまして、
「ガチ議論サイト」というのを今年の1月から運営してきております。

日本の科学を考える
A Discussion Site for Japanese Science
Science in Japan

寄せられたさまざまな提案

すべての公的研究費の複数年度予算化を！

プロジェクト型研究よりも科研費の拡充を！

安定した基盤的研究費の導入を！

ねつ造問題にもっと怒りを！

海外日本人研究者ネットワークに公的な支援を！

労働契約法の改正にもっと議論を！

研究者の雑用軽減を！

科学誌の出版社はもうけ過ぎ!?

安定性と競争性を担保するテニュアトラック制度を！

監査局や研究公正局の設立を！

学会なんていらない！

マスメディアは科学リテラシーを高めて！

http://scienceinjapan.org/

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMTUS

このサイトでは、日本の科学にまつわるいろいろな問題を指摘していただき、
かつ何らかの提案をだしていただき、それについて議論が行われる、という形になっています。
まず、このサイトで指摘された問題点となされた提案のいくつかをピックアップして紹介し、
それらについてサイトを訪れた方々がどのように感じたか、をざっと説明させていただきます。
時間の関係上、詳しいことはお示しできませんので、詳細は、
それぞれのURLにアクセスしてご覧いただければと思います。
このスライドはおって、ガチ議論サイトにアップいたします。

課題

諸悪の根源・
単年度予算制度!!

- 年度末駆け込み購入による
  ムダな使用！
- 残金ゼロ化のムダな努力！
- 「預かり金」という不正！

トピックその１。課題は、*諸悪の根源、単年度予算制度！

単年度予算制度によって、*年度末駆け込み購入による**ムダな**使用、

*残金ゼロ化の**ムダな**努力、

そして*「預かり金」という**不正**などの諸問題が発生しています。

日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

トピックその１

提案

すべての公的研究費の複数年度予算化を!!

・研究費の有効活用ができる！

・預かり金をするモチベーションが激減！

http://scienceinjapan.org/?p=407

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMTUS

これに対して、

*すべての公的研究費の**複数年度予算化**をお願いしたい、という提案です。

*これにより研究費の**有効活用**ができます。

*そして預かり金をするモチベーションも**激減**します。

この提案についてですね、

日本の科学を考える
A Discussion Site for Japanese Science
Science in Japan

トピックその１

アンケート

研究費の基金化をすべての種目について
進めるべきだと思いますか？

はい (88%, 265 Votes)

いいえ (9%, 26 Votes)

その他 (3%, 9 Votes)

約９割が
基金化
を希望!!

http://scienceinjapan.org/?p=407

協賛 ScienceTalks
Challenging norms, driving change
by CAMTUS

サイトを訪れた方々にアンケートを行いました。

*「研究費の基金化をすべての種目について進めるべきだと思いますか？」という質問で、

結果は、*「ハイ」が88%で、***約9割**が基金化を希望している、というものでした。

日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

トピックその２

課題

研究者には雑用が多すぎる!!

・雑用のため研究時間が取れない！

・他のプロの方が行うべき
業務もやっている！

http://scienceinjapan.org/topics/20131029.html

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CATUS

トピックその２です。課題、

*研究者には**雑用**が多すぎる！

*もろもろの雑用のため、**研究時間がとれません。**

*他のプロの方が行うべき業務もやっています。

日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

トピックその２

提案

研究者の雑用の軽減を!!

http://scienceinjapan.org/topics/20131029.html

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMTUS

提案です。

*研究者の雑用の**軽減**をお願いします！

日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

トピックその２

アンケート

一ヶ月にどれぐらいの時間を雑用に使われていますか？

無駄な雑用にかける時間は一ヶ月に１０時間以上である。 (68%, 122 Votes)

無駄な雑用にかける時間は一ヶ月に２時間程度である。 (26%, 46 Votes)

無駄な雑用にかける時間は一ヶ月に３０分程度である。 (4%, 8 Votes)

無駄な雑用にかける時間は一ヶ月に１０分程度である。 (2%, 5 Votes)

約７割が10時間以上も雑用!!

研究者の雑用は減らすことができると思いますか？

大学・研究機関の努力だけでは減らせないが、行政の協力があれば減らせる。 (64%, 118 Votes)

大学・研究機関の努力で減らせる。 (31%, 58 Votes)

減らすことはできない。 (5%, 9 Votes)

９割が減らせると予測!!

http://scienceinjapan.org/topics/20131029.html

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMPUS

これについてのアンケートです。

*一ヶ月にどれくらいの時間を雑用に使われていますか？という質問に対して、

*ムダな雑用にかける時間は１ヶ月に**10時間以上**であるという人が*約7割。

*研究者の雑用は減らすことができると思いますか、という質問に対しては、

*大学・研究機関の努力で**減らせる**、かあるいは行政の協力もあれば**減らせる**、

というのを合わせて、***９割**が減らせる、と予測してます。

課題

研究者のポスト問題!!

- ポスドク1万人計画後、ポスト競争加熱!
- 若手が敬遠!
- 競争過多で研究にマイナス!
- 常勤(任期なし)と非常勤(任期付)
  待遇の差が大きすぎ！

トピックその３、研究者の**ポスト**問題。

*ポスドク1万人計画後、ポスト競争が**加熱**。

*研究適性の高い若手でも、**参入を敬遠**。

*競争過多で**研究にマイナス**になってます。

*さらに常勤と非常勤の待遇の差が大きすぎで

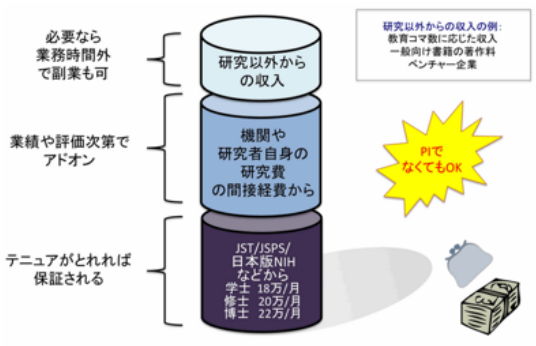
５年あるいは10年の**雇い止め**問題も現在問題になっています。

日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

トピックその３

提案

安定性と競争性を担保する
日本版テニュアトラック制度を!!



- 身分は安定させるが
  競争的なアドオン給与
- 余程のことがない限り
  テニュアが取得可能
- 多様なキャリアパス

http://scienceinjapan.org/topics/20130925.html

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMPUS

これに対して、

*安定性と競争性を担保する日本版テニュア・トラック

のようなものができないか、という提案です。

この提案では、*身分そのものは安定させるが、

基本報酬は低く抑え、**競争的なアドオン給与**をつけます。

***余程のことが無い限り**、テニュアが取得できるようにします。

*テニュアは**PIだけでなく**、ポスドクや技術補佐員、

アドミニストレーターなど多様な方々が取得できるようにします。

ノーベル賞の山中先生のご意見も反映させた案です。

日本の科学を考える
A Discussion Site for Japanese Science
Science in Japan

トピックその３

アンケート

このようなテニュアトラック制度、導入して欲しいですか？

導入して欲しい（現在、大学・研究機関などの非常勤の職員、または任期付き常勤職についている；その他研究者以外である）。 (57%, 102 Votes)

導入して欲しい（現在、大学・研究機関などの常勤の職員である）。 (33%, 59 Votes)

導入して欲しくない（現在、大学・研究機関などの非常勤の職員、または任期付き常勤職についている；その他研究者以外である）。 (6%, 11 Votes)

導入して欲しくない（現在、大学・研究機関などの常勤の職員である）。 (4%, 8 Votes)

９割が
導入希望!!

このようなテニュアトラック制度を導入すると、国全体として研究成果のアウトプットは増えるとおもいますか？

増えると思う。 (72%, 119 Votes)

あまりかわらないと思う。 (19%, 32 Votes)

減ると思う。 (9%, 15 Votes)

７割が増える
と予測!!

http://scienceinjapan.org/topics/20130925.html

協賛 ScienceTalks

これについて、

*このようなテニュアトラック制度を導入してほしいですか？

という質問に対して、****9割**が導入を希望、

*使える人件費の総額はかわらないという前提で、

このような制度を導入すると、国全体として研究成果の**アウトプットは増える**と思いますか？

という質問に対して、****7割**以上が**増える**、と予測、しています。

課題

現状の競争的研究費には様々な問題が!!

・ハイリスク研究に打ち込めない！

・ギャンブル性が高すぎる！

・たくさん申請せねばならず疲弊！

次、*現状の競争的研究費には様々な問題があります。***ハイリスク研究**に打ち込めません。

*当たるか、外れるかのオールオアナンなので、**ギャンブル性**が高すぎます。

ですので、*たくさん申請せねばならずそれだけで疲弊してしまいます。

日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

トピックその４

提案

安定した基盤的研究費の導入を!!

・過去の実績の評価により額が変動、競争性も担保

・突然ゼロになったり極端に増えることはない

http://scienceinjapan.org/topics/031413.html

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMTUS

そこで、***安定**した**基盤的研究費**の導入を提案したい。

この研究費は、*研究者の過去の実績の評価に主に基づいて、

額が**ゆるやかに変動**するようなものです。

*突然ゼロになったり極端に増えることはありません。

日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

トピックその４

アンケート

このような基盤的研究費を導入して欲しいとおもいますか？

導入して欲しい。 (92%, 201 Votes)

導入して欲しくない。 (6%, 12 Votes)

どちらでもよい。 (2%, 5 Votes)

９割以上が
導入を希望!!

このような基盤的研究費を導入すると、国全体として見た時に、研究成果のアウトプットは増えるとおもいますか？

増えると思う。 (82%, 171 Votes)

あまりかわらないと思う。 (14%, 29 Votes)

減ると思う。 (4%, 9 Votes)

８割以上が
増えると予測!!

http://scienceinjapan.org/topics/031413.html

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMTUS

アンケートでは、

**9割以上がこのような研究費の導入を希望しています。

また、*この導入によって、**8割以上が国全体として見た時に

研究成果の**アウトプットが増える**と予測しています。

課題

日本人研究者の
海外留学離れ、内向き志向!

・海外に留学するのは不安！

・日本に戻れなくなってしまう！

次、*日本人研究者の海外留学離れ、内向き志向がいわれています。

*ポスドク問題とリンクしてますが、海外に留学するのは**不安**、

*日本に**戻れなくなってしまう**のでは、という危惧があり、

海外留学離れが進んでしまい日本の研究力が低下する、というわけです。

日本の科学を考える
A Discussion Site for Japanese Science
Science in Japan

トピックその５

提案

海外日本人研究者
ネットワークに公的な支援を!!

・ネットワークで情報共有！

・日本人留学者の不安解消！

http://scienceinjapan.org/topics/20130404.html

協賛 ScienceTalks

そこで、海外日本人研究者ネットワークに**公的な支援**を、という提案です。

*ネットワークで情報共有し、

*日本人留学者・留学を検討している人の不安解消ができないか、ということです。

日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

トピックその５

アンケート

海外日本人研究者のネットワークを何らかの形で国が
公的にサポートすることについてどう思いますか？

サポートすべき。 (76%, 352 Votes)

サポートは不要。 (24%, 109 Votes)

７割以上が
援助に賛成!!

http://scienceinjapan.org/topics/20130404.html

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMTUS

*このようなネットワークに国が何らかの形で公的に

サポートすることについてどう思いますか？

という質問に対し、**７割以上が賛成です。

課題

学会が多すぎ、日本の科学にマイナス!!

・たくさん参加せねばならず
研究時間が減る！

・莫大なコスト(税金)がかかる！

最後、*学会が**多すぎ**、日本の科学にマイナス!!という課題です。

*たくさん参加せねばならず**研究時間が減り**ますし、

*莫大な**コスト**がかかってます。

提案

学会なんかいらない!!

・ITの活用などで
学会の役割は代替え可能!

・人の集まらない学会は
速やかに解散、他と合併!

http://scienceinjapan.org/?p=392

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMTUS

これに対しての*我らが大会長のご提案は*「学会なんか**いらない**」です。

*ITの活用などで学会の役割は**代替え可能**ですし、

*人の集まらない学会は速やかに解散、他と合併したら、どうかというものです。

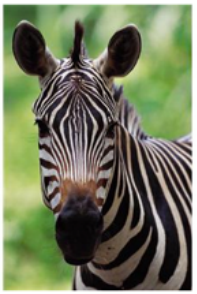
日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

トピックその６

アンケート

日本分子生物学会、いりますか？

こわくてアンケート採っていません…



http://scienceinjapan.org/?p=392

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAETUS

でこれについてのアンケート

*「日本分子生物学会、**いりますか**？」というアンケート、

白黒つけましょう、というアンケートは

* こわくてとっておりません。

日本の科学を考える Science in Japan
A Discussion Site for Japanese Science

これらが現場の研究者たちの
（ほぼ）コヒーレントボイス！！

なんとか
実現していただけない
でしょうか?

http://scienceinjapan.org/

協賛 ScienceTalks Challenging norms, driving change by CAMTUS

ともかく、これらは現場の研究者たちの（ほぼ）**コヒーレントボイス**、
研究者コミュニティの**声**！！

* なんとか**実現していただけないでしょうか**？